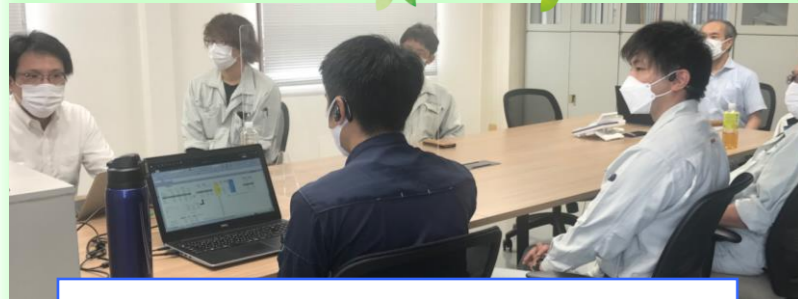


上半期反省会・表彰会

2022年8月10日事務所3Fにて



反省会 上半期の経過報告を行いました



長谷川社長による総評(左上)、全体報告をする阿部マネージャー(右上)、司会進行の鈴木 晃(下)



表彰会

資格取得賞(伊東)左 健康経営大賞(阿達)中央 社内5S大賞(上村)



反省会では、各自が上半期の計画を振り返ってその進捗を報告しました。下半期に向けて、一同が気持ちを新たにするとともに、表彰会では資格取得者や健康管理に励んだ者や恒例の社内アンケートの最多得票者を表彰しました。社内美化に努めた者、いつも明るく挨拶していた者、コミュニケーションに励んだ者等を称えて、金一封を贈りました。

新潟市ウォーキングチャレンジに参加しました！！

順位	歩数
1	16,309歩
2	9,216歩
3	9,163歩
4	8,102歩
5	7,211歩

チャレンジに使用したグッピーヘルスケアアプリ(左)
チャレンジ結果一覧(右) 一日平均6,953歩歩きました！

事業所名	参加人数	参加率	期間中 1日平均歩数
新潟市地域包括支援センター関屋・白新	6	100.0	10,301.9
新潟空調 株式会社	12	100.0	8,307.4
有限会社藤昭	5	100.0	7,420.6
株式会社長谷川エンジニアリングサービス	10	100.0	6,953.5
株式会社ライフサポートマネジメント研究所	6	100.0	6,284.1

6月6～19日の2週間、全社員で新潟市主催のウォーキングチャレンジに参加しました。各自アプリを使って歩数を確認し、空き時間や休日、現場で歩数を稼ぐことに努めました。このチャレンジを通して全員の歩数が増えました。社員からは、「よく眠れるようになった」、「体が軽くなった」、「毎日どれだけ歩いたか気にするようになった」などの声もあり、運動を意識する良いきっかけとなりました。

編集後記

今回も、HES通信をご覧くださり誠にありがとうございます。No.52では若手社員にクローズアップしその声をご紹介させていただきました。他業種からの転身ではありますが、前向きに仕事に取り組む姿に私自身も刺激を受けました。今回の紙面作成を通して、社員一人一人がそれぞれに「チャレンジ」している様子に励まされつつ、現状に甘んじることなく「チャレンジ」を続けていきたいと改めて思っております。残暑はまだ続きますので、皆様もお体を大切に活躍くださいますようお願い申し上げます。(上村)

Hasegawa Engineering Service

経営理念
ありがとうございます！

基本理念
すべてに感謝！

HES通信

2022年 8月 発行

No.52

HES

経営ビジョン
最適な設備運用を支援
する設備サービス業で
日本一を目指します

営業理念
私たちは、スピード対応を
モットーに、御客様にマッチ
したサービスを誠意と感謝を
込めて提案することによって、
御客様と共に発展します

株式会社 長谷川エンジニアリングサービス

〒950-0915 新潟県新潟市中央区鏡西2丁目1番1号

☎ 025(241)2811 FAX 025(241)2813

URL <http://www.hei.co.jp/hes/>

EMAIL niigata-e@hei.co.jp

笑顔でチャレンジ！



今回は、入社2年目で日々奮闘する若手社員にいろいろ聞いてみました！

『日頃が大切』



株式会社長谷川エンジニアリングサービス
代表取締役 長谷川雄一

平素から皆様には大変お世話になりましてありがとうございます。

弊社は7月で上半期を終え、8月から後半戦に入りました。8月には恒例の上半期反省会を行い、半年の反省と残り半年の計画検討などを行いました。コロナ前は反省会の後に納涼会を行っており、今年は久しぶりに開催したいと思っておりましたが、残念ながら今回もアルコール無しのランチ会になりました。早く以前のように、楽しい懇親会ができるようになってほしいものです。

さて、8月4日未明の大雨で弊社グループ会社の株式会社長谷川電気工業所の本社(村上市坂町)が被災しました。事務所、倉庫などが約30cmの床上浸水になり、社員総出で復旧にあたりました。

多くのお客様、取引業者の方々からお見舞い、ご支援をいただき、お陰様で数日で通常業務に戻ることができました。ご心配、ご支援いただきました皆様に感謝申し上げます。

今回の被災で改めてBCPの重要性を認識させられました。いざという時のための日頃の準備、シミュレーション、普段からの身の回りの整理整頓の大切さを痛感しました。

今後もBCP対策、健康経営を常日頃からしっかりと心がけ、良い仕事をしてお客様、社会に貢献していきたいと思っております。

引き続き、ご指導ご鞭撻のほどよろしく申し上げます。

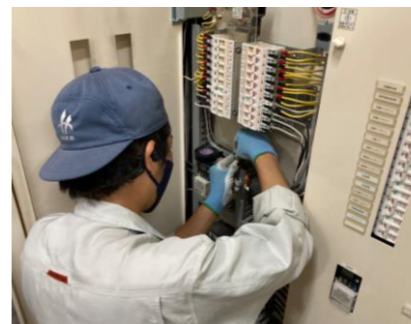


若手社員の"チャレンジ"

□■□ 今回ご紹介するのは… ■□■

伊東凱也 (いとう よしなり)

2021年4月1日入社



■現場での経験で嬉しかったこと

照明やコンセントの取り付けを行ったこと。自分が取り付けた照明に明かりが点いたり、コンセントが実際に使えるようになったりするのがとても嬉しかった。

■現場での経験で大変だったことや、苦労したこと
夜間作業で、皆と重たいケーブルを配線したこと。早朝まで作業が続き、皆眠さも重なり緊張したムードでの作業だった事がきつい経験だった。



■入社のきっかけ

電気工事という未知の仕事に興味を惹かれた。前職が営業職で、人と接する仕事が苦手だと痛感していたので電気工事に挑戦してみようと思った。



■入社してみたの感想

電気に関して無知な自分に対して皆さんが優しく接してくれる。建設業特有の荒い人柄が多い感じを想像していたので、ギャップを感じた。



■これから挑戦したいこと、やってみたいこと

まだまだ経験した事の無い工事がたくさんあるので、とにかく経験を積んでいきたい。



■ひと言どうぞ！

同期の仲間には負けないよう、これからも日々頑張ります！！



■現場以外で嬉しかったこと

資格を取って褒められたこと。隙間時間を使ったり、ウォーキング中にアプリで過去問を解いたりした。勉強した甲斐があった。

■現場以外で戸惑ったこと

雪が降っても皆が普通に出勤していたこと。関東地方(神奈川県)出身なので、雪が降ると大体皆遅れてくると思っていたが、ここでは普段以上に早く出勤していた。慣れているなど驚いた。

先輩よりひとこと



入社から1年が経過し、特に周囲の気配りが利くようになったと思います。物事もハキハキとしていてお客様との電話対応などの受け答えもしっかりしていました。

現場では、自分から作業を率先して行ったり、自分で学ぼうという姿勢がとても前向きで私自身も感銘を受けることが多々ありました。

今はまだ人の現場の応援で作業を行うことが多いと思いますが、自分の現場を持って仕事をする事でお客様や協力業者とのやり取りや、工事についての知識なども学んでいただければ更に成長できると思うのでその点を今後期待したいと思います。(中村 亮介)